

(農政環境常任委員会資料)

作成年月日	令和5年12月11日
作成課	農林水産部総務課

第365回 兵庫県議会議案 説明資料

【予算関係】

- 令和5年度12月補正予算【農林水産部関係】・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

令和5年度12月補正予算(緊急経済対策)【農林水産部関係】

第1 補正予算編成の概要

- 国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を踏まえ、物価高騰等に直面する事業者等に対する支援を実施するとともに、早期実施が求められる国庫補助事業及び県人事委員会勧告を踏まえた給与改定を実施。
- 国の経済対策補正を踏まえた社会基盤整備の充実・強化を図り、事業効果の早期発現を促進。

第2 補正予算の規模（農林水産部関係）

<会計別>

(単位：百万円)

区 分	今 回 補正額	財源内訳			
		国庫	特定	起債	一般
一 般 会 計	10,667	6,286	756	3,508	117
一般公共	9,410	5,194	756	3,460	0
国直轄	48	0	0	48	0
非公共	1,209	1,092	0	0	117

<施策体系別>

(単位：百万円)

区 分	今 回 補正額	財源内訳			
		国庫	特定	起債	一般
1 県内事業者の経済活動への支援	1,092	1,092	0	0	0
(1) 農林水産事業者への支援	1,092	1,092	0	0	0
① 飼料価格高騰に対する畜産業者の支援	227	227	0	0	0
② 耕畜連携推進に資する設備・機械の導入支援	25	25	0	0	0
③ 省エネ型農業への転換推進	194	194	0	0	0
④ 但馬牛生産基盤の強化	75	75	0	0	0
⑤ 畜産物輸出コンソーシアムの推進	189	189	0	0	0
⑥ 麦・大豆の生産体制強化	29	29	0	0	0
⑦ 森林林業緊急整備事業の実施	353	353	0	0	0
2 社会基盤の充実・強化	9,458	5,194	756	3,508	0
(1) 防災・減災、国土強靱化の推進	9,458	5,194	756	3,508	0
3 県人事委員会勧告を踏まえた給与改定	117	0	0	0	117
(1) 給与改定	117	0	0	0	117
合 計	10,667	6,286	756	3,508	117

第3 事業の概要

1 県内事業者の経済活動への支援

1,092,000千円

(1) 農林水産事業者への支援

① 飼料価格高騰に対する畜産業者の支援

227,000千円

(全額地方創生臨時交付金)

穀物の国際価格高騰や輸送コスト上昇等による飼料費(配合飼料)負担増への対応のため、県内畜産事業者に一時支援金を支給

- 事業主体 (公社)兵庫県畜産協会等
- 支給対象 県内畜産農家
- 支給内容 2,000円/t × 1四半期給与量 相当

② 耕畜連携の推進に資する設備・機械の導入支援

25,000千円

(全額地方創生臨時交付金)

肥料・飼料価格高騰による経営圧迫に対応するため、畜産堆肥等を利用した農作物や、自給飼料の増産を進める耕畜連携の取組を支援

- 補助対象 耕畜連携の取組を行う耕種農家、畜産農家等
- 補助内容 堆肥保管施設、堆肥散布機、飼料生産機等の耕畜連携に資する設備導入等 ※国補助の対象となる設備等は対象外
- 補助率 1/2 (補助上限 2,500千円)

③ 省エネ型農業への転換支援

194,000千円

(全額地方創生臨時交付金)

物価・資材高騰に対応するため、省エネ生産に資する施設等の導入を支援

- 事業主体 JA・市町等
- 補助対象 新規就農者、定年帰農者及び農業法人等のうち、省エネ生産に取り組む者
- 対象経費 園芸用ハウス、附帯設備・機械等整備費
※ 省エネ生産に資する機器等の導入が必須

補助率	区分	施設	農業用機械
	新規就農者(50歳未満)	1/2	1/3
	定年帰農者(50~70歳)	1/3	1/3
	農業法人等	1/3	—

④ 但馬牛生産基盤の強化 75,000千円
(全額国庫)

収益力強化や規模拡大に取り組む畜産クラスターの中心的経営体に対し、牛舎整備等を支援

- 補助対象 畜産クラスター協議会
- 補助内容 牛舎・堆肥舎の整備等
- 補助率 1/2

⑤ 畜産物輸出コンソーシアムの推進 189,000千円
(全額国庫)

生産から輸出まで一貫して輸出促進を図る体制(コンソーシアム)の確立・運営や輸入国の求めに応えるための、と畜場の取組を支援

- 補助対象 畜産物輸出コンソーシアム
(和牛マスター輸出拡大コンソーシアム、神戸食肉輸出コンソーシアム)
- 補助内容 輸出先国のマーケット調査、牛肉等のPR・販路促進、頭絡(とうらく)の装着による家畜の動物福祉対応 等

⑥ 麦・大豆の生産体制強化 29,000千円
(全額国庫)

主食用米から麦・大豆等へ転換する場合の生産性向上の取組や施設整備等を支援

- 補助対象 農業者団体、市町等
- 補助内容 麦・大豆収穫機、乾燥調製機 等
- 補助率 1/2

⑦ 森林林業緊急整備事業の実施 353,000千円
(全額国庫)

原木の低コストかつ安定的・持続的な供給に加え、急激な需要変化にも対応可能な原木供給力の強化に向けた取組を支援

- 補助対象 市町、森林組合 等
- 補助内容 間伐、路網整備、高性能林業機械整備 等
- 補助率 定額、1/2

2 社会基盤の充実・強化

9,458,000千円

(1) 防災・減災、国土強靱化の推進

国の経済対策補正を踏まえた社会基盤整備の充実・強化を図り、事業効果の早期発現を促進

① 補助事業

9,410,000千円

(国庫5,193,700、特定756,000、起債3,460,300)

事業名	主な箇所		金額 (百万円)
	箇所名	内容	
農業農村	相合池(姫路市)ほか	ため池改修	7,010
造林	宍粟市ほか	間伐等	413
林道	福定地区(養父市)ほか	林道改良	217
治山	仁頂寺(猪名川町)	斜面对策工	470
漁港	沼島漁港(南あわじ市)ほか	水門整備等	905
経営構造改善	三田市ほか	農業用機械等整備	97
漁業構造改善	明石市ほか	漁業関連施設整備等	298
合 計			9,410

② 国直轄事業

48,000千円

(全額起債)

事業名	主な箇所		金額 (百万円)
	箇所名	内容	
農業農村	東条川二期地区	水路等改修	48

3 県人事委員会勧告を踏まえた給与改定

117,000千円

(全額一般)

<給与改定の概要>

○ 給料表

若年層に重点を置いてすべての世代で引上げ[平均改定率1.0%]

○ 期末・勤勉手当

0.10月引上げ(4.40月→4.50月)

第365回 兵庫県議会議案 説明資料

【予算関係】

- I 令和5年度12月補正予算（緊急経済対策）（案）【環境部関係】・・・・・・・・ 2

令和5年12月
環境部

I 令和5年度12月補正予算（緊急経済対策）（案）【環境部関係】

第1 補正予算編成の考え方

- 国の経済対策補正を踏まえた社会基盤整備の充実・強化を図り、事業効果の早期発現を促進するとともに、ナガエツルノゲイトウに関して緊急対策を実施。
- 県人事委員会勧告を踏まえた給与改定を実施。

第2 補正予算の規模

<会計別>

(単位：百万円)

区 分	今 回 補正額	財源内訳			
		国庫	特定	起債	一般
一般会計	73	27	0	8	38

<施策体系別>

(単位：百万円)

区 分	今 回 補正額	財源内訳			
		国庫	特定	起債	一般
1 社会基盤の充実・強化	55	27	0	8	20
(1)防災・減災、国土強 靱化の推進	15	7	0	8	0
(2)県民の安全・安心の 基盤づくり	40	20	0	0	20
2 県人事委員会勧告を 踏まえた給与改定	18	0	0	0	18

第3 事業の概要

1 社会基盤の充実・強化

55,000千円

(1) 防災・減災、国土強靱化の推進

自然公園(国立・国定公園)の防災・減災機能の向上や老朽化対策のための整備を実施
15,000千円

(国庫7,000千円、起債8,000千円)

○実施箇所

区分	事業箇所	整備内容
国立公園	門崎園地 (南あわじ市)	施設改修(長寿命化)
	今子浦野営場(香美町)	施設改修(長寿命化)
国定公園	上山高原 (新温泉町)	標識の再整備

(2) 県民の安全・安心の基盤づくり

ナガエツルノゲイトウに関する緊急対策の実施 40,000千円

(国庫20,000千円、一般20,000千円)

近年、本県で生息地域を拡大している、特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の駆除方法を技術的に検証・確立するため、専門家の指導のもと、完全駆除の実証を実施

2 県人事委員会勧告を踏まえた給与改定

18,000千円

(全額一般)

<給与改定の概要>

○給料表

若年層に重点を置いてすべての世代で引上げ [平均改定率1.0%]

○期末・勤勉手当

0.10月引上げ(4.40月→4.50月)